

様式2 記載例

褒章審査票（黄綬・藍綬褒章）

部 局 名 \_\_\_\_\_

部局推薦人員 \_\_\_\_\_人

順位	氏 名	本 籍	主 要 経 歴			基準年数 (換算年数)	
	生年月日 (年齢)	現 住 所	職 名	在 職 期 間	在職年月数	表彰歴	
	備 考						最 終 学 歴
	おおくはなこ 大宮花子  旧氏名 (〇〇 〇〇)	〇〇郡〇〇町  大字〇〇××番地の〇  〒000-0000 〇〇市〇〇町	基準 職 関 係	開業助産師	昭57.10.1～現在	41年7月	開業助産師20年  (41年7月)
	昭和〇年〇月〇日生  (〇〇歳)	〇丁目〇番地〇号 (Tel.000-000-0000)  〇〇 〇年〇月 〇〇産婆学校卒業	そ の 他	日本助産師会埼玉県支部 副支部長	平 3. 4. 1～平18. 3. 31	15年	平成〇年〇月〇日 埼玉県知事表彰 (公衆衛生功労)
	黄綬褒章  〇〇部推薦第〇位 (令和6年秋の候補者として〇〇部推薦第〇位)	生業：開業助産師 (〇〇助産所)		民生委員・児童委員	平13. 4. 1～ 25. 12. 31	12年9月	平成〇年〇月〇日 厚生大臣表彰 (公衆衛生功労)
				〇〇市議会議員	7. 4. 30～ 11. 4. 29	4年0月半	
				〇〇市社会福祉協議会理事	18. 4. 1～ 25. 12. 31	7年 9月	

(注意事項)

- 1 主要な経歴については、もれなく記載してください（生業歴も含む）。
- 2 いずれの欄もはっきりと記載してください。
- 3 氏名は戸籍抄本の字画どおりに記載し、ふりがなを付けてください。
- 4 年齢は、令和6年11月3日現在で記載してください。
- 5 本籍は戸籍抄本、現住所は住民票と照合のうえ、誤りのないよう記載してください（郵便番号・自宅電話番号も忘れず記載してください）。
- 6 在職期間の計算は下記の要領で重複期間を除く年月数を記載してください。なお、現職については令和6年11月3日現在で記載してください。

※在職年数の始期及び終期は下記により半月単位をもって計算します。

(始期)月の15日以前に就職した者は1日に、月の16日以降に就職した者は16日にそれぞれ就職したものとみなします。

(終期)月の15日以前に離職した者は15日に、月の16日以降に離職した者は末日にそれぞれ離職したものとみなします。

7 表彰歴の欄には、知事表彰以上の表彰歴（大臣表彰、県知事表彰等）を記載してください。

8 備考欄には、部局の推薦順位及び候補者の生業を、必ず記載してください。

9 以前候補者として推薦したものについては、備考欄にその旨を記載してください。

様式3 記載例

功績概要

候補者氏名		推薦部局名	
<p>(概要)</p> <p>昭和52年4月から平成12年3月までの23年間、また、平成12年4月から現在までの24年余間、埼玉県〇〇協同組合の理事、組合長の要職にあって、組合員相互の連絡調整をはじめ、資質の向上、技術開発に力を入れた。 その他、民生委員・児童委員、市議会議員等として地域社会に貢献した。</p>			
<p>(功績)</p> <p>1. 埼玉県〇〇協同組合理事(昭和52. 4. 1~平成12. 3. 31) 戦後の復興期である昭和52年に理事に就任し、以来23年間の長きにわたり、組合の基盤づくりに尽力した。この間、職務に忠実に献身し、新技術の開発、組合員の研修制度の創設、連絡機関の充実等に努めた。</p> <p>(1) 〇〇方式の開発に指導的役割を果たした。これによって、従来より品質が向上し、人件費、燃料費ともに大幅に節減できた。これは、従来、1月あたり〇〇k1の重油を使用していたのが、同量を生産するのに〇〇k1ですむようになったこと、また、〇年〇月の見本市において、〇位に入賞したこと等によっても証明されている。</p> <p>(2) 組合員の資質の向上のために、研修制度を創設した。氏は中心となって、月1回、県下各地区で講演会、研究発表会等を開き、各地区の支部の指導をはじめ、組合員間の研究熱を高めた。これによって、当産業においては、全国的にみても、特許獲得数が多い。</p>			

- (3) 組合員相互の連絡調整のために、各支部の充実及び、組合員の福利の増進に寄与した。各支部の活動を活発にさせるために、最新の情報を伝達し、また、各支部から情報を吸収するために、〇〇情報センターを新設した。これによって、組合員の自覚が芽ばえ、団結が一層強くなった。
2. 埼玉県〇〇協同組合組合長(平成12. 4. 1~現在)  
従来の活躍が認められて、平成12年4月に組合長に就任した。理事時代の経験を生かし、販売ルートの開拓、他産業との協調に努め、組合長として、幅広く活動している。  
特に、輸出に強い関心を持ち、飛躍的増大を果たした。
3. 民生委員・児童委員(昭和49. 4. 1~平成4. 3. 31)  
温厚な人柄が慕われ、18年間、地域の福祉に尽力した。この間の取扱件数は〇件、困難な案件に遭遇したこともしばしばであったが、その都度、献身的に尽力し、解決に導いた。
4. 〇〇市社会福祉協議会理事(昭和53. 4. 1~平成4. 3. 31)  
14年間にわたり、地域社会の福祉の増進に寄与した。この間、町ぐるみの慈善バザーやコンサート等を開催し、〇年には、〇〇基金を設立し、恵まれない子供たちのために尽力した。
5. 〇〇市議会議員(平成4. 4. 30~平成12. 4. 29)  
2期8年間に渡り、市議として、地元の発展に貢献した。  
特に、学校校舎の建築に尽力し、その設備の充実は他地区の模範となった。

団体の規模及び事業概況等調

候補者氏名

令和 年 月 日作成

団体の名称	法的根拠	規 模				事業内容	備考
		組合員数 又は 会員数	活動範囲	役職員構成	年予算額 (国・県等から の補助金額)		
埼玉県〇〇協同組合連合会 (昭和〇年〇月〇日設立)	〇〇協同組合法  (昭和〇年 法律第〇号)	〇〇団体  (〇〇人)	埼玉県	会長 埼玉 太郎  副会長 1人 理事 5人 監事 2人 事務局職員 専務理事 1人 事務局長 1人 職員 14人	102,000千円  うち県補助金 15,000千円 (平成〇年度)	1. 活動内容を具体的に記入 2. 3. 4. 5. 6. 7.	〇〇組合が昭和〇年〇月〇日 〇〇協同組合法が施行される に伴い発展的に解散し、従来、 組織化されていなかった〇〇 を加え、県下各市町村にある〇 〇協同組合の上部団体として 発足した。 (〇年〇月〇日現在)
全国〇〇協同組合連合会 (昭和〇年〇月〇日設立)	任 意	〇〇団体  (〇〇人)	全 国	理事長 明石 三郎  副理事長 2人 理事 23人 監事 3人 事務局職員 事務局長 1人 職員 75人	8,452,000千円  うち国補助金 50,000千円 (平成〇年度)	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12.	明治〇年〇月〇日に設立され た〇〇組合と〇〇連合が、昭和 〇年〇月〇日に合併して、業界 上部団体一本化が図られ設立 された。 (〇年〇月〇日現在)  ※必ず、在籍当時のものを作 成してください。